

【特集】

美しい日本の文化を感じる空間
アトク先生の館



三川町文化交流館（通称：アトク先生の館）は昭和初期に故・阿部徳三郎氏が居宅として建築したものを町が平成10年に取得し、平成11年に町の社会教育施設としてオープンしました。

町では、交流館の利用促進のため、さまざまな事業を行っています。茶道・華道の学習や発表が行われているほか、民俗資料や町の古文書などが保管されており、毎年3月には阿部家で所有していた雛人形を展示しています。さらに、交流館には大きな庭園もあります。

手入れの行き届いた庭園や山野草園を見ながら大正ロマンが漂うアトク先生の館を訪れてみませんか。

アトク先生の館とは？
三川町三本木の旧家。昭和初期に建築されたもので、設計は皇室関係の建築も手掛けた宮島佐一郎氏。基礎に松杭を打ち、柱や梁に松山産の檜を使った建築で、檜造りの平屋建て、銅板葺き、述べ床面積は約340平方メートル。

愛称は、館の主で、山形大学などで教鞭をとった阿部徳三郎氏（1907年から1994年）が生前、「アトク先生」と親しまれていたことから、公募により命名。池泉廻遊式の庭園は、江戸時代元禄期に、一千両の巨費を投じて各地から名木、珍石を集めて築造したといわれ、その規模の豊かさ、樹木の刈り込み、石組の意匠により、庄内屈指の名園として知られています。

また、第81回米アカデミー賞で外国語映画賞を受賞した「おくりびと」の撮影場所としても有名なです。



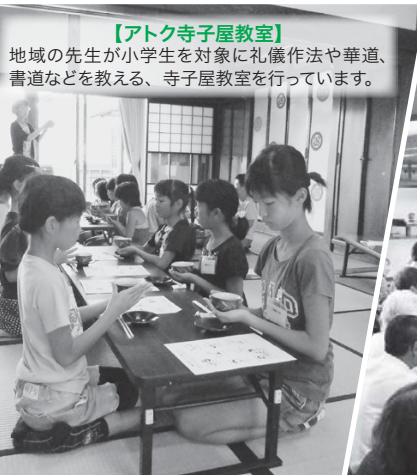
【お茶会】
菜の花まつり、みかわ秋まつりに合わせ、お茶会を開催しています。



【アトクすまいるライブ】
年に2回、特色ある施設利用の促進を目的に、質の高い生の演奏や芸能公演を行っています。



【アトク展示会】
月ごとに展示会を開催しています。サークルや個人の活動発表の場として利用できます。



【アトク寺子屋教室】
地域の先生が小学生を対象に礼儀作法や華道、書道などを教える、寺子屋教室を行っています。



【アトクすまいるライブ】
年に2回、特色ある施設利用の促進を目的に、質の高い生の演奏や芸能公演を行っています。



5月には庭をサツキが彩ります

**アトクのごこを見て
四季を写しだす館の庭園**

アトク先生の館の一番の見どころは、庭園と山野草園です。清楚な睡蓮が咲く池を中心に、けやき、五葉松、桜、ツツジなどが配され、四季折々の日本文化を感じることがができます。

特に春の山野草園では、ユキモチソウ、ザゼンソウ、ヒトリシズカなどの野草が目を楽しませてくれます。毎年5月、11月には庭園

を眺めながらのお茶会も開かれています。

この山野草園は、三川町山野草愛好会（会長・畑山慶一氏）の会員が手入れを行っており、月1回行う環境整備のほか、剪定・防除・雪吊りなど庭の管理、交流館の説明案内や接客対応など全ての業務を行っています。

【施設案内】
・開館時間 午前9時から午後5時
・休館日 毎週月曜日、年末年始
・入館料 無料
・使用料（1時間あたり） 1室500円、全室1,100円
・住所 三川町大字押切新田字三本木1-18
・電話、ファックス ☎66-5040



問合せ先 三川町公民館 ☎66-4403